

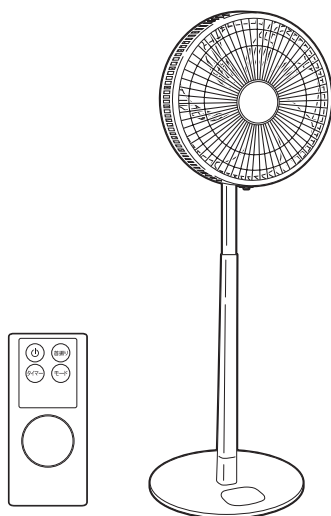
TOYOTOMI

トヨトミ 35cmフロア扇風機(家庭用)

エフ エス エフ ディー
型式 **FS-FD3524**
9410 (DCハイポジションリモコン式)

取扱説明書

(保証書付)
裏表紙に付いています。



このたびは、お買い求めいただき、まことにありがとうございます。
でございます。

- ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく使用してください。
- この「取扱説明書」は、大切に保管してください。
- 「取扱説明書」を紛失された場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 本製品は一般家庭でのご使用を対象にしています。

目次

安全上のご注意	1~4
各部のなまえと梱包内容	5~6
組み立てかた	7~8
ご使用方法	9~12
ローポジションにする	13
風向きの変えかた	14
お手入れのしかた	14
簡単な故障・異常の見分けかた	15
長年ご使用の扇風機の点検	16
保管・廃棄のしかた	16
仕様	16~17
設計上の標準使用期間について	17
保証とアフターサービス	18
お客様相談窓口	18
保証書	裏表紙

長年ご使用の扇風機の点検を

愛情点検



ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源を切り、A Cアダプターをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- A Cアダプターコードが折れ曲がったり破損している。
- A Cアダプターコードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。




製品アンケートにご協力ください

製品アンケートはこちらです。
<https://www.toyotomi-support.com/published/questions>
※通信料などはおお客様のご負担になります。









安全上のご注意(よく読んで必ずお守りください。)

- お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険(DANGER)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

   	この絵表示は、「禁止」されている内容です。	 	この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。
--	-----------------------	---	--------------------------

●説明文中の「お願い」「お知らせ」事項は、製品を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

危険(DANGER)

- 異常時(こげくさい等)は、運転を停止してACアダプターをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご相談ください。

異常のまま運転を続けると、火災や感電や故障の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。
その状態で使用を続けると、事故になるおそれがあります。ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」にご相談いただき、定期的な点検をご依頼ください。



警告(WARNING)

- 日本国内専用です。ACアダプターの電源は交流100V以外で使用しない。100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災や感電の原因になります。



- ACアダプターコードを重い物や製品の下に踏んで使用しない。ACアダプターコードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると火災や感電の原因になります。



- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない。タコ足配線などで定格を超えると、火災や感電やACアダプターの異常発熱や変形の原因になります。



- ACアダプターの抜き差しにより運転を停止しない。感電の原因になります。



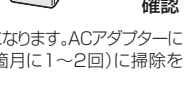
- ACアダプターは、ホコリが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。



- 包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に保管する。誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。



- ACアダプターは、ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。ACアダプターにたまったホコリなどは定期的(1箇月に1~2回)に掃除をしてください。



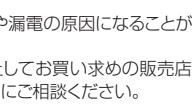
- 直接水をかけたり、水につけたり、浴室内などの水のかかり易い場所や湿気が多い場所で使用しない。



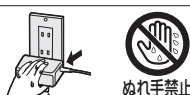
- ACアダプターコードやACアダプターを破損するようなことはしない。傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。傷んだまま使用すると、火災や感電やショートの原因になります。



- 可燃性ガス(殺虫剤など)を吹きつけない。また可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。万が一ガスが漏れて製品の周囲に留まると、火災や故障や変色の原因になります。



- ACアダプターや操作部を濡れた手で抜き差ししたり触れない。感電の原因になります。



- 可燃性ガス(殺虫剤など)を吹きつけない。また可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。万が一ガスが漏れて製品の周囲に留まると、火災や故障や変色の原因になります。



警告(WARNING)

●製品に衣類や洗たく物等を、
載せない。
可動部からまみり、故障の原因に
なります。



禁止

●羽根やガードをつけずに、運転しない。
けがの原因になります。
モーター軸が回り出し非常に危険です。



禁止

●モーター部のすき間や可動部の
すき間、ガードの中にピンや
針など金属物等、または指を
入れない。
内部に触れたり、異常過熱して
火災や感電やけがの原因に
なります。



禁止

●改造は絶対にしない。
また修理技術者以外の方は、
絶対に分解したり、修理・改造を
おこなわない。
火災や感電やけがの原因に
なりますので、お買い求めの
販売店または、弊社の**お客様
相談窓口**にご相談ください。



分解禁止

●燃焼・発熱器具の上や周辺など
熱気が当たる場所には設置
しない。
故障や変形のおそれがあります。



禁止

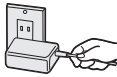
●修理は、お買い求めの販売店または、弊社の
お客様相談窓口にご相談ください。
ご自分で修理をされたときに不備があると、
火災や感電の原因になります。



実施

注意(CAUTION)

●ACアダプターを抜くときは、
ACアダプターコードを引っ
張らず、必ずACアダプターの
本体を持って抜く。
ACアダプターコードを引っ
張って抜くと、コードの内部が
断線して発熱・発火の原因に
なります。



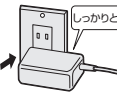
禁止

●障害物(カーテン等)の周囲や
不安定な場所では使用しない。
事故や転倒や羽根の破損などの
故障の原因になります。



禁止

●ACアダプターコードやAC
アダプターが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるい
ときは、使用しない。
ACアダプターコードやAC
アダプターが異常に発熱し、
溶けたり変形して、感電や
ショートや発火の原因になります。また、コンセントの
差し込みがゆるいと感じたときは工事業者に依頼して
コンセントを取り替えてください。
コンセントを交換しても異常に発熱している場合はお買い
求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**に修理を
ご依頼ください。



確認

●押し入れや家具のすき間など、狭い場所では
使用しない。
発熱や発火や故障の原因になります。



禁止

●組み立てが完了するまでは、ACアダプターを
コンセントに差し込まない。
●スピナーをしっかりと締め付ける。
ガード締め付けナットやスピナーが緩んで
いると、けがや羽根割れの原因になります。



禁止

●ガード固定ネジで前ガードを固定して使用する。
前ガードがはずれ、けがや事故の原因になります。



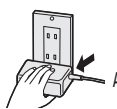
指示

●本製品を洗たく物等の下や近くで使用する場合は、
細心の注意をしてください。
洗たく物等がガードの中に吸いこまれることが
あり、羽根の損傷、けがの原因になります。



注意

●使用時以外またはお手入れを
する際は、ACアダプターを
コンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電
火災の原因になります。



ACアダプターを
抜く

●無理やり可動部に力を加えない。
動かなくなったらそれ以上は可動させないでください。
無理に動かすと、故障や破損のおそれがあります。
羽根とガードが接触したり、故障、羽根割れの原因になります。



禁止

●部屋を閉め切ったり、燃焼器具と一緒に運転
するときは、こまめに換気する。
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因に
なることがあります。



指示

●屋外で使用しない。
屋内専用です。
故障や感電の原因になります。



禁止

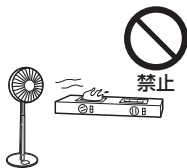
●本製品は一般家庭でのご使用を対象にしています
ので、食品・動物(飼育室等)・植物(温室等)・
精密機器・コンピュータールーム・医療品等の
維持、管理や保存など特殊用途では使用しない。
またペット用の空調機器として使用しない。
製品自体やこれらの物の品質低下や劣化、故障の
原因になります。
予測できない事故が発生するおそれがあります。



禁止

⚠ 注意(CAUTION)

- 次の場所では使わない。
 燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などして火災・感電の原因になります。
- ガスレンジや石油ストーブに直接風が当たる所
- 雨や水しぶきのかかる所
- 油、ホコリ、金属粉の多い所



- 外出時や、人のいない場所では使わない。
 予測できない事故が発生するおそれがあります。



- 製品の移動は運転を停止し、ACアダプターをコンセントから抜いておこなう。
 また引きずって移動しない。
 畳や傷の付きやすい床で引きずると、傷をつける原因になります。
 凸凹のある場所、毛足の長いじゅうたんで引きずるとけがの原因になります。



- リモコンに使用する電池は、指定以外の電池を使用しない。
- 電池の⊕と⊖を間違えて挿入しない。
- 電池は充電・加熱・分解・ショートなどさせない。禁止
 火の中に入れてない。
- 電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかない。
- 種類の違う電池は使用しない。
 液漏れ、破裂したり、やけどやけがの原因になります。
 液漏れした液にふれたときは、水でよく洗い流して、医師に相談してください。
 製品に付着した場合は、直接液にふれないようにふき取ってください。
- 電池は、使えなくなったら、すぐ取り出して処分してください。
 電池はお子様が悪くて飲み込むと危険です。
 万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。
- シーズン終了後、電池の液漏れを防ぐため電池は必ず抜いて保管してください。



- 持ち運びするときは、必ず取っ手とボールを持つ。
 他の所を持って運んだときに、手をすべらせたりして、落下や転倒の原因になります。



- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
 感電やケガのおそれがあります。



- 異常な振動や異音が出た場合は、使用を中止する。
 羽根やガードがはずれて部品の落下、けがの原因になります。



- お手入れは、手袋をはめておこなう。
 けがの原因になります。



- 市販の扇風機カバーをご使用のときは、ホコリなどの異物がつままった状態で使用しない。
 モーター部が過熱し、事故や故障の原因になります。



- 保管するときは、器具の操作方法を知らない人（特にお子様）などが触れない所に保管する。
 けがや事故の原因になります。



- 長時間風を直接からだにあてない。
 健康を害することがあります。
 特に乳幼児やお年寄りやお身体のすぐれない方にはご注意ください。



- 指定のACアダプター以外は使用しない
 故障や火災の原因になります。

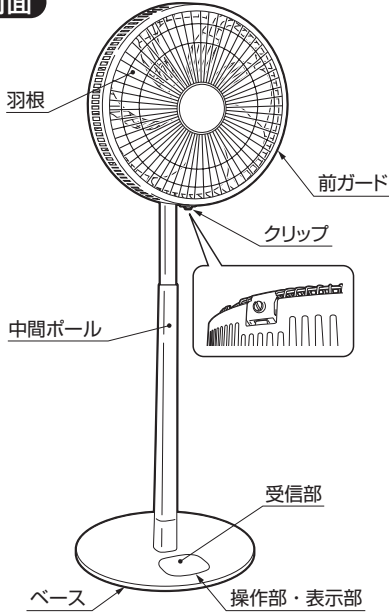


お願い

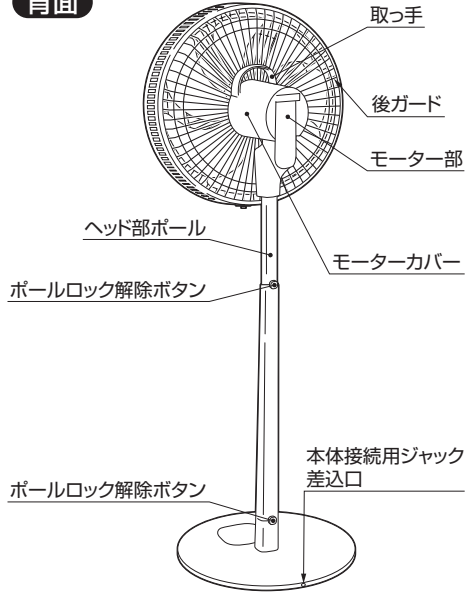
- リモコンはていねいに扱ってください。落としたり水がかかたりすると、送信できなくなることがあります。
 - リモコンの受信距離は正面で3m以下です。室内に電子点灯形(インバータ形)の照明器具がある場合は、受信距離が短くなる場合があります。
 - リモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作してください。本体の受信部以外へ向けると動作しないことがあります。
 - リモコンの送信部と本体の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。
 - リモコン操作をしても作動しない場合、新しいリチウム電池と交換してください。
 - リチウム電池の寿命は通常の使いかたで約1年です。ただし、電池の「使用推奨期限」に近いものは、電池の交換時期が早くなります。
 - 同梱されている電池はおためし用ですので早く消耗することがあります。
 - 長期間(1箇月以上)使用しないときは、電池を取り出してください。
- 初めてご使用になるときは、製品内部などから、塗料などのにおいが発生することがありますが、ご使用にとまない、においが出なくなります。
- ACアダプターをコンセントに差し込んだ状態で運転を「切」にしても、ACアダプターや内部の基板などの消費電力が約0.5WあるためにACアダプターや操作部が少し温かくなりますが異常ではありません。
 - 制御基板やDCモーターに電源を供給するための電源基板が内部に組み込まれているため、運転中や運転を「切」にしても、消費電力の熱量により操作部・表示部が温かくなります。(人肌より少し温かい程度)異常ではありませんので、安心してご使用ください。
- 故障の原因になりますので、むやみに本体のタッチキーとリモコンのボタン・ダイヤル操作を繰り返さないでください。
- 本製品は発電機の電源には対応していませんので、必ず商用電源を使用してください。
- 落雷のおそれのあるときは運転を停止し、ACアダプターをコンセントから抜いてください。落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- テレビやラジオなどAV機器や電波時計から2m以上離して使用してください。映像の乱れや雑音が入るおそれがあります。
- お手入れのとき、40℃以上のお湯は使わないでください。高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。
- お手入れのとき、プラスチックを痛めますので、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉、塩素や酵素系洗剤などは使用しないでください。
- お手入れのとき、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 包装箱は、保管するときに必要ですから、捨てないでください。

各部のなまえと梱包内容

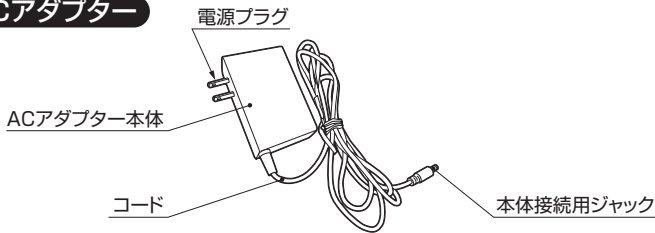
前面



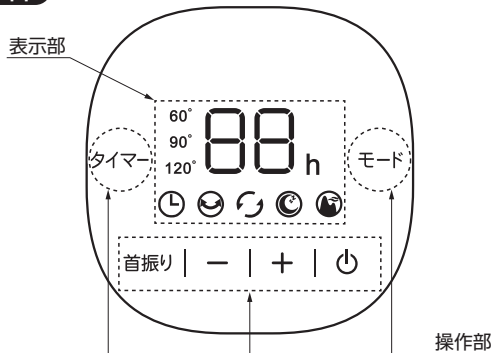
背面



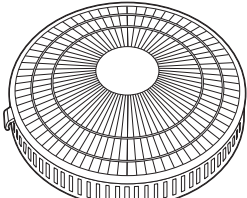
ACアダプター



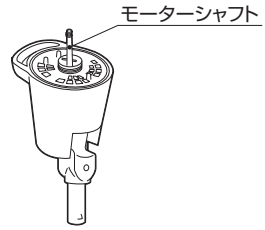
本体操作部・表示部



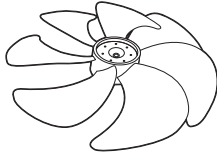
同梱品



前ガード



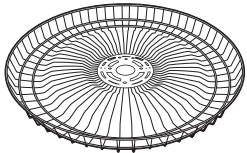
モーター部



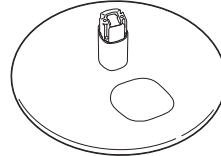
羽根



中間ボール



後ガード



ベース



スピナー



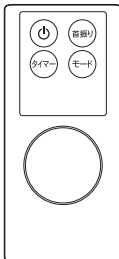
ガード締め付け
ナット

※開梱時は、本体に取り付けてあります。



保護チューブ
(サビ防止のチューブ)
※開梱時はモーター
シャフトに付けて
あります。
梱包部材です。

付属品



リモコン



(7ページの「リモコンに電池を入れる」を)
参照して電池を入れてください。

リチウム電池 1個
CR2032 DC3V

※作動確認用(おためし用)ですので、
電池が早く消耗することがあります。

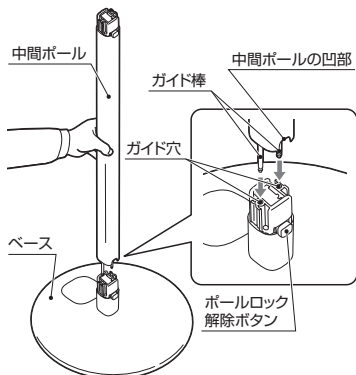
組み立てかた

お知らせ ●ガードや羽根を取り付けていない状態では、仰俯(上向き下向き)角度の調節はできません。モーター部が上または下を向いてしまうことがあります。

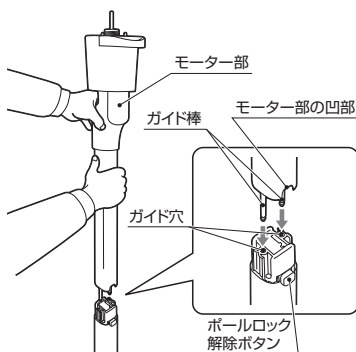
※製品を組み立てる前には、「安全上のご注意」(1~4ページ)をよく読んでください。

中間ポール・モーター部の 組み立てかた

- ① ベースのポールロック解除ボタンに中間ポールの凹部を合わせてガイド棒をガイド穴に差し込んでください。



- ② 中間ポールのポールロック解除ボタンとモーター部の凹部を合わせてガイド棒をガイド穴に差し込んでください。

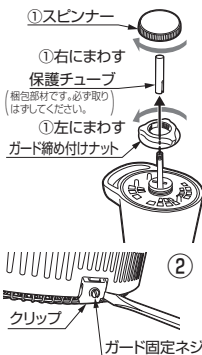


お願い

- 差し込むときに指を挟まないようにご注意ください。
- 「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。
- ポールロック解除ボタンを押さずに、両方のポールがはずれないことをご確認ください。

後ガードを組み付けるまえに

- ① スピナー、保護チューブ、ガード締め付けナットをはずしてください。



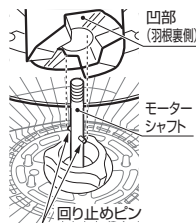
- ② 前ガードのクリップ部分に取り付けているガード固定ネジを、マイナスドライバーで取りはずしてください。

お願い

- 保護チューブは保管するときのモーターシャフトの錆防止になりますので、捨てないでください。
- ガード固定ネジは、組み立てた最後に使用しますので、なくさないようにしてください。

羽根を取り付ける

- ① 羽根の裏側の「凹部」とモーターシャフトに組み付けている「回り止めピン」を合わせて羽根を確実に差し込んでください。



- ② スピナーを左にまわして、ゆるみがないように締め付けてください。

お願い

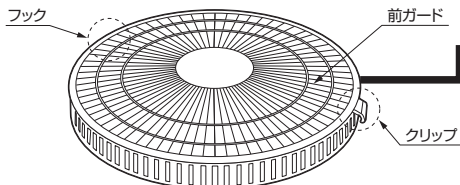
- 保護チューブは羽根を取り付ける前に必ずはずしてください。

リモコンに電池を入れる

- ① リモコン裏面にあるツメ部分を右側へ押しながら下に引き出してください。
- ② 取り出した電池ホルダーをひっくり返してください。リチウム電池(CR20323V)を「+」面を上にして電池ホルダーにはめ込こんでください。
- ③ 電池ホルダーをリモコン本体に納めてください。

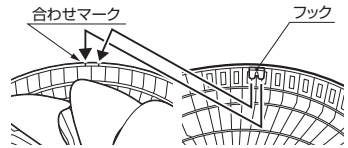
お願い

- 使用済の電池は、各自治体の指導にしたがって廃棄してください。(廃棄するときは、「+」「-」面をセロハンテープなどで絶縁してください。)

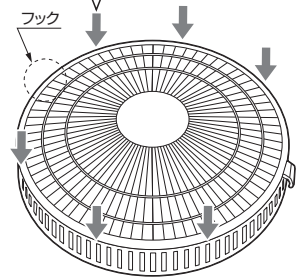
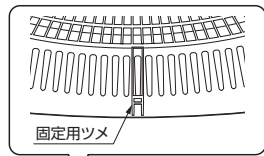


前ガードを取り付ける

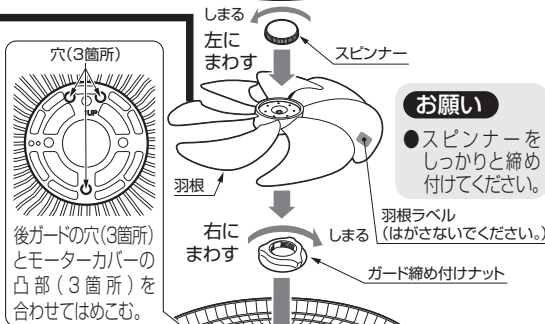
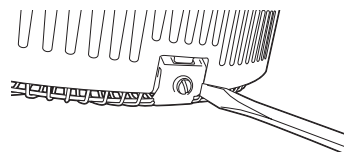
- ① 後ガードの「合わせマーク」に前ガードの「フック」ひっかけます。



- ② 前ガードの全周を押さえながら、フック側から順番に後ガードにはめ込みます。



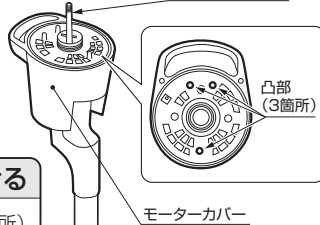
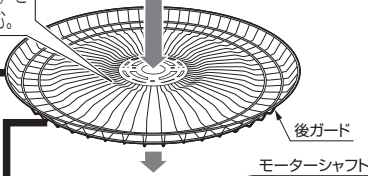
- ③ クリップを押しあてながら、ガード固定ネジで前ガードと後ガードを固定してください。固定ネジはマイナスドライバーで締めてください。



お願い

- スピナーをしっかりと締め付けてください。

後ガードの穴(3箇所)とモーターカバーの凸部(3箇所)を合わせてはめこむ。



後ガード取り付け

- ① 後ガードの穴(3箇所)とモーターカバーの凸部(3箇所)を合わせてはめ込みます。
- ② 後ガードをしっかりとおさえながら、ガード締め付けナットを右にまわして締めます。

お願い

- ガード締め付けナットとスピナーは、使用中、外れないようにしっかりと締め付けてください。
- ガードが正しく装着されていない状態での使用は、大変危険です。しっかりとガードが固定されていることを確認してからご使用ください。
- 転倒すると前ガードが外れ羽根が破損するおそれがあります。転倒したときは、ガタつきなく前ガードが確実にはめ込まれていることと羽根が割れていないことをご確認ください。

ご使用方法

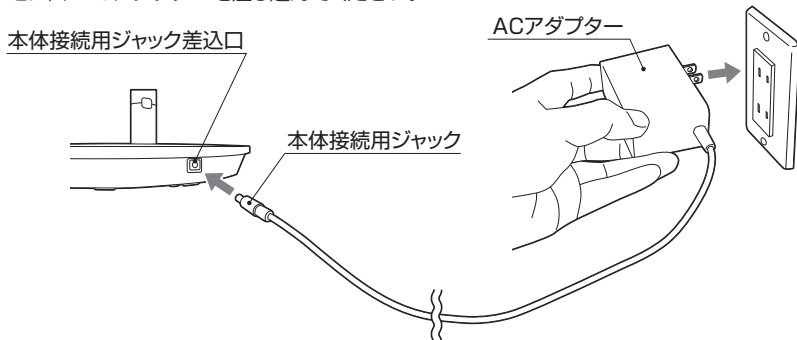
※本製品をご使用する前には、「安全上のご注意」(1～4ページ)をよく読んでください。

お願い

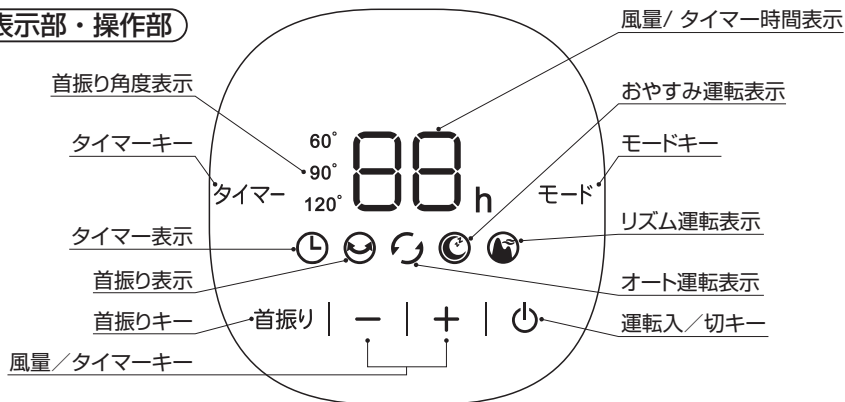
- 転倒したときは、ガタつきなく前ガードが確実にはめ込まれていることと羽根が割れていないことをご確認ください。

ACアダプターの接続

- ①ベース後側の本体接続用ジャック差込口に本体接続用ジャックを奥まで確実に差し込んでください。
- ②コンセントにACアダプターを差し込んでください。



本体表示部・操作部

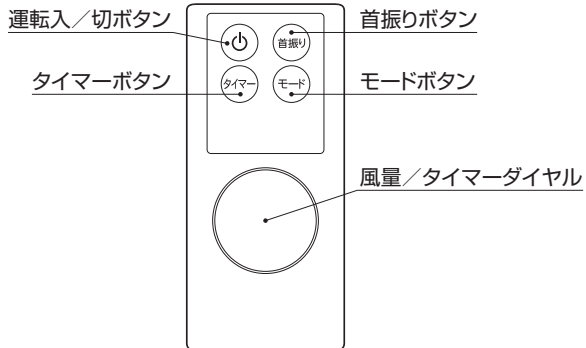


- 「**⏏**」「**+**」「**-**」「**首振り**」「**モード**」「**タイマー**」は、タッチパネルキーです。タッチして操作してください。

タッチパネルキーについて

- キーは、強く押したりせず、指の腹で軽くタッチしてください。
- アイコンや機能の文字をタッチして操作してください。
- タッチパネル(操作部)にシールを貼ったり、ペン等で書き込まないようにしてください。
- 次の場合は、キーが反応しないことがあります。
 - タッチする間隔が短い。
 - 指やキーがぬれている、汚れている。
 - 手袋をはめてタッチしている。
 - 周囲の温度、湿度、お使いいただくかたの体調、近くの電気製品の動作状況により反応は変わる場合があります。

リモコン



運転入/切キー・ボタン

- 「運転入/切キー」をタッチすると、運転を開始します。再度タッチすると、運転が停止します。コンセントにACアダプターを差し込んだ後、「運転入/切・キー」をタッチすると、風量「16」で運転します。
- ※リモコンは「運転入/切ボタン」を押すたびに、開始・停止が切り替わります。

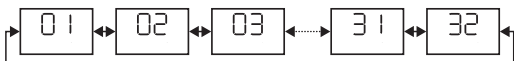
運転状態の記憶

- 本製品は停止する前の運転状態を記憶します。
- 運転停止後、「運転入/切キー・ボタン」で運転を開始すると、停止する前の運転状態(風量、リズム運転、オート運転、首振り)で運転します。
- タイマー時間は記憶されません。
- ACアダプターを抜くと、記憶されていた運転状態は消去されます。

風量キー (本体操作部のみにあります)

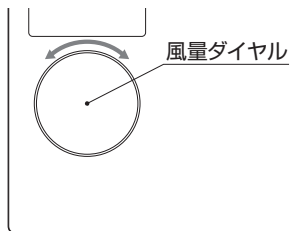
(32段階の風量が設定できます。)

- 「風量キー」の「+」「-」をタッチするたびに風量と風量表示が切り替わります。
- 「風量キー」をタッチし続けると風量の設定が1段階ずつ切り替わります。



風量ダイヤル (リモコンのみにあります)

- 風量ダイヤルを右にまわすと風量が強くなり、左へまわすと風量が弱くなります。
- 風量ダイヤルをまわすたびに風量と「風量表示」が切り替わります。



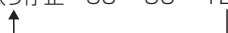
お願い

- 風量ダイヤルを早くまわしすぎると、反応しない場合があります。ゆっくり操作してください。風量数字が見えづらくなりますので、ゆっくりダイヤルをまわしてください。

首振りキー・ボタン

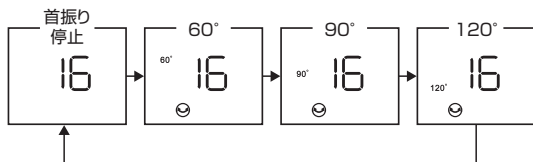
●運転中に「首振りキー」をタッチすると、左右に首振りし、「首振り角度」と「☉(首振り表示)」を表示します。

●タッチするたびに、首振り角度と「首振り角度表示」が、首振り停止→60°→90°→120°



と切り替わります。

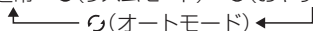
※リモコンは「首振りボタン」を押すたびに、首振り角度が切り替わります。



モードキー・ボタン

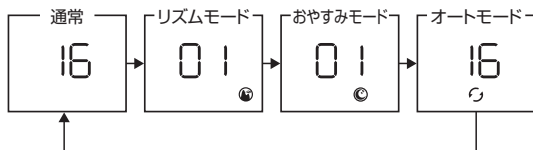
●運転中に「モードキー」をタッチするたびに、運転モードが、

通常→☉(リズムモード)→☉(おやすみモード)



と切り替わります。

※リモコンは「モードボタン」を押すたびに、運転モードが切り替わります。



モード運転について

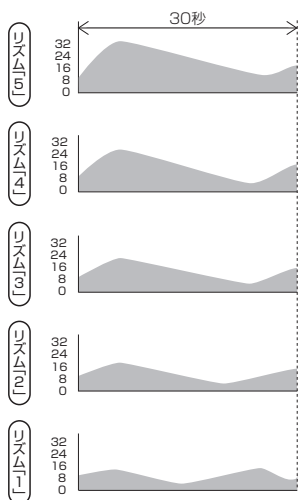
リズム運転

●リズム運転は5段階の風量設定となります。

リズム運転を設定すると、リズム「1」でリズム運転を開始します。

●「風量キー」の「+」「-」をタッチするたびに、リズム運転の段階と「風量表示」が切り替わります。

※リモコンは風量ダイヤルをまわすたびに、段階が切り替わります。



おやすみ運転

●おやすみ運転は5段階の風量設定となります。

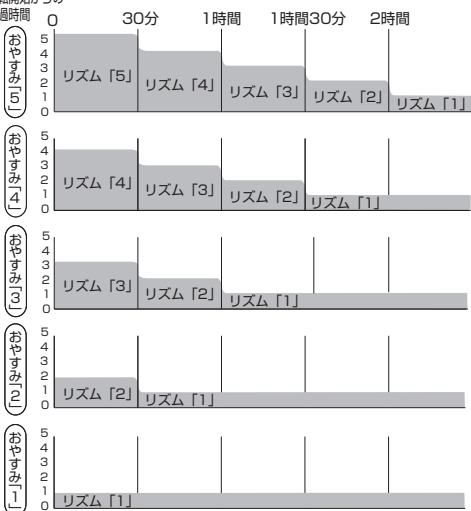
おやすみ運転を設定すると、おやすみ「1」でおやすみ運転を開始します。

●「風量キー」の「+」「-」をタッチするたびに、おやすみ運転の段階と「風量表示」が切り替わります。

※リモコンは風量ダイヤルをまわすたびに、段階が切り替わります。



運転開始からの経過時間



オート運転

お知らせ

- オート運転を開始する風量は、オート運転に入る通常運転の風量で運転を開始します。
 - リモコンは風量ダイヤルをまわして、風量を設定します。
- オート運転を設定すると、設定したときの室温を記憶します。
 - 「風量キー」の「+」「-」をタッチして、お好みの風量に設定します。
本体付近の温度変化に合わせて、自動的に風量を上げたり下げたりするオート運転をします。

タイマーキー・ボタン

お願い

- 切タイマーは運転中に設定してください。(停止中は設定ができません。)
- 入タイマーは停止中に設定してください。(運転中は設定ができません。)
- タイマー設定後は、タイマー時間をかえることはできません。
タイマー時間をかえるときは、初めから設定をやりなおしてください。
タイマー設定中でも、風量はかえることができます。
タイマー設定中でも、モード設定はできます。
- タイマー設定中にACアダプターを抜いたり、停電した場合は、設定が解除されます。
タイマーの設定をやり直してください。

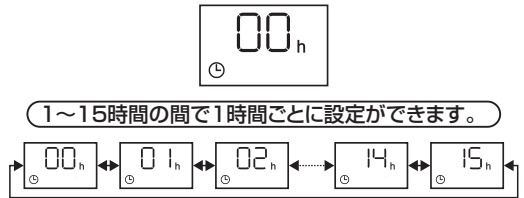
切タイマー 設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

お知らせ

リモコンは「タイマーボタン」を押すと、タイマー設定ができます。

1. 運転中に「タイマーキー」をタッチします。
「⓪(タイマー表示)」と「00」を表示し、「h」が点滅します。
2. 「h」が点滅している間に、本体の「+」又は「-」をタッチするか、リモコンのタイマーダイヤルをまわしてタイマー設定をします。
タイマー設定操作をするたびに、「タイマー時間表示」が切り替わります。

※タイマー設定中に、再度タイマーボタンを押すとタイマーは解除されます。



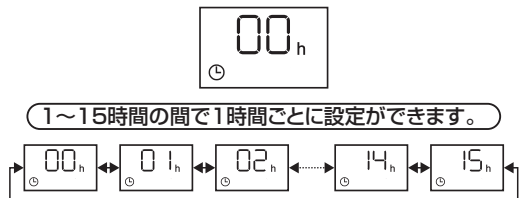
入タイマー 設定した時間が経過すると自動的に運転を開始します。

お知らせ

リモコンは「タイマーボタン」を押すと、タイマー設定ができます。

1. 停止中に「タイマーキー」をタッチします。
「⓪(タイマー表示)」と「00」を表示し、「h」が点滅します。
2. 「h」が点滅している間に、本体の「+」又は「-」をタッチするか、リモコンのタイマーダイヤルをまわしてタイマー設定をします。
タイマー設定操作をするたびに、「タイマー時間表示」が切り替わります。

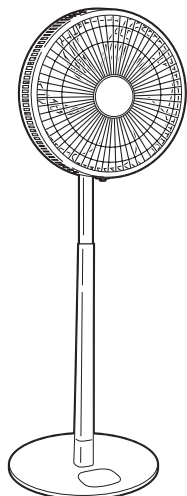
※タイマー設定中に、再度タイマーボタンを押すとタイマーは解除されます。



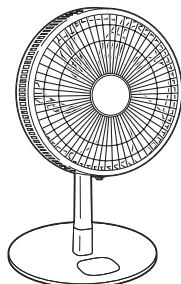
ローポジションにする

※ローポジションにする前には、「安全上のご注意」(1~4ページ)をよく読んでください。

本製品はフロア扇として使用する「ハイポジション」と「ローポジション」の2種類の使いかたができます。



ハイポジション

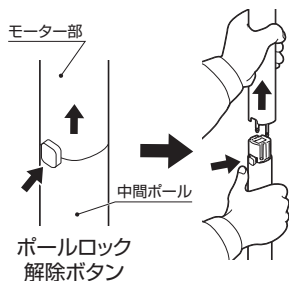


ローポジション

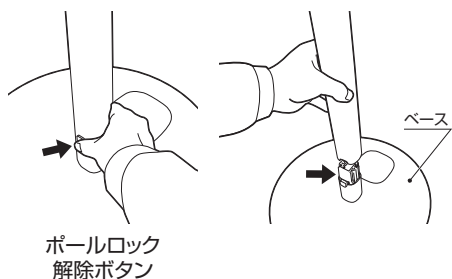
組み替えかた

※必ずACアダプターをコンセントから抜いてから作業をしてください。

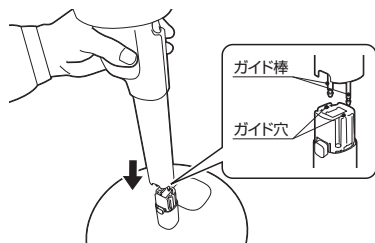
1. 中間ポール部のポールロック解除ボタンを押しながら、モーター部を取りはずしてください。
2. ベースのポールロック解除ボタンを押しながら、中間ポールを取りはずしてください。



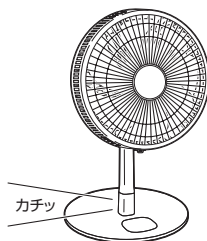
※取りはずした後、ポールの中心にあるコネクターを触らないでください。



3. ガイド棒をガイド穴に合わせて、モーター部をベースに差し込んでください。



組み替え後はポールロック解除ボタンを押さずにモーター部がはずれないことをご確認ください。



※接続時に指をはさまないようにご注意ください。「カチッ」というまでしっかりと差し込んでください。

風向きの変えかた

※製品の風向きを変える前には、「安全上のご注意」(1～4ページ)をよく読んでください。

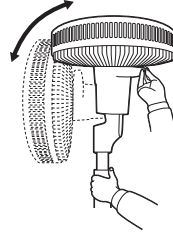
■風向きを左右に変える場合

- 運転を停止し、取っ手を持って左・右に変えます。



■風向きを上下に変える場合

- 運転を停止し、本体を支え、取っ手を持って上・下に変えます。



お知らせ

- 風向きを上下に変えるとき、もしくは、左右に変えるときに「カチッ」と音がします。これは角度調節した状態を確実に保持する為の動作音であり異常ではありません。

お手入れのしかた

※お手入れをする前には、「安全上のご注意」(1～4ページ)をよく読んでください。

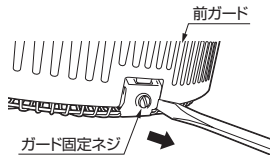
本体の掃除

本体の汚れをぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いた柔らかい布でからぶきます。(乾いた布で強くこすると傷がつきます。)

ガード・羽根の掃除

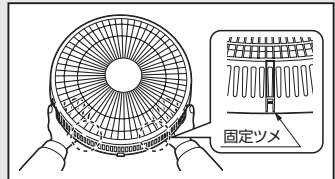
1. 前ガードをはずします。

- ガード固定ネジをマイナスドライバーで取りはずします。



- 前ガードを手前に引っ張り上げるようにして、前ガードをはずします。

前ガードと後ガードの固定用ツメの位置に手をかけて、広げるようにして、ツメを後ガードからははずすと前ガードが取りはずしやすい構造となっています。



2. 組み立てかた(7・8ページ)と逆の順で羽根と後ガードを分解します。
3. ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いた柔らかい布でからぶきます。特に羽根は傷がつきやすいので、乾いた柔らかい布で強くこすらないでください。
4. 掃除が終わったら、組み立てかた(7・8ページ)に従ってガードと羽根を組み立てます。

お知らせ

- 前ガードをはずす場合、固いことがあります。後ガードをしっかりと持ってはずしてください。

ACアダプターの電源プラグ、コンセントの掃除

1箇月に1～2回、ACアダプターをコンセントから抜いて、付着したホコリや汚れを取り除いてください。

簡単な故障・異常の見分けかた

症 状	原 因	処 置
運転操作をしても羽根が回転しない	● 停電していませんか？	● 停電復帰後にACアダプターをコンセントに差し込む。
	● ACアダプターがコンセントから抜けていませんか？ ● ACアダプターの本体接続用ジャックが本体接続用ジャック差込口から抜けていませんか？	● ACアダプターをコンセントに差し込む。 ● ACアダプターの本体接続用ジャックを本体接続用ジャック差込口に差し込む。
	● 羽根とガードが当たっていませんか？	● 正しく組み付ける。 →7・8ページ
	● リモコンの電池が古くなっていませんか？	● 使用期限の過ぎていない新しい電池と入れ替える。 →7ページ
	● リモコン送信部を本体の受信部と違う方向に向けていませんか？	● リモコン送信部を本体の受信部に向ける。
においがする	● 初めてご使用になるときは、扇風機内部などから、塗料などのおいが発生する事があります。	● ご使用にともないにおいが出なくなります。 故障・異常ではありません。
羽根の回転がときどき止まりそうになる	● 「リズム運転」「おやすみ運転」ではありませんか？	● 「リズム運転」「おやすみ運転」は羽根の回転を制御していますので、故障・異常ではありません。
操作部やモーターカバーが温かい	● 運転中は、消費電力の熱量により少し熱を帯びます。 ● 待機中でも内部の基板やACアダプターの消費電力の熱量により少し熱を帯びます。	● 故障・異常ではありません。
異音がる	● 羽根はしっかりと固定されていますか？	● 正しく組み付ける。 →7・8ページ
	● ガードはしっかりと固定されていますか？	
	● 羽根とガードが当たっていませんか？	
本体がぐらつく	● 傾いた場所に置いて運転していませんか？	● 安定した水平な場所で使用する。
	● 中間ボール・モーター部の差し込み部がしっかりとロックされていますか？	● 正しく組み付ける。 →7ページ

上記処置をおこなっても直らないときは、お買い求めの販売店または、弊社の **お客様相談窓口** にご相談ください。

長年ご使用の扇風機の点検

愛情点検



ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- ACアダプターコードが折れ曲がったり破損している。
- ACアダプターコードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

保管・廃棄のしかた

保管のしかた

※保管する前には、「安全上のご注意」(1~4ページ)をよく読んでください。

- ① **お手入れのしかた** (14ページ)にしたがって、お手入れをしてください。
- ② お買い求めのときの包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない所に保管してください。
 - 包装箱に保管するときは、**組み立てかた** (7・8ページ)を参照してガード、羽根、モーター部、中間ボール、ベースを取りはずしてください。
- ③ 取扱説明書は大切に保管してください。



廃棄のしかた

- 製品を廃棄するときは、各自自治体の指導に従ってください。
- 必ずリモコンから、電池を取りはずしてください。

仕様

型 式 の 呼 び	FS-FD3524
電 圧 (V)	DC24
消費電力 (W)	30
回 転 数 (rpm)	970
風 速 (m/min)	203
風 量 (m ³ /min)	54
首振り角度 (度)	60・90・120
寸 法 (mm)	高さ680・1,200 x 幅380 x 奥行380
質 量 (kg)	6.2(ACアダプターを含まず)

ACアダプター

定格入力電圧 (V)	AC100
定格周波数 (Hz)	50/60
定格出力電圧 (V)	DC24
定格出力電流 (A)	1.5
コード長さ (m)	約1.6

設計上の標準使用期間について

【本体への表示内容】

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、以下の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】8年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●標準的な使用条件 日本工業規格JIS C 9921-1 及び(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3 によります。

環境条件	電圧	単相100V	想定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周波数	50/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
	温度	30℃		1年間の使用日数	110(日/年)
	湿度	65%		スイッチ操作回数	550(回/年)
	設置条件	標準設置(取扱説明書による)		首振り運転の割合	100(%)
負荷条件	定格負荷(風速)(取扱説明書による)				

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●温度 30℃、湿度 65%は、JIS Z 8703 の試験状態を参考としています。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、「設計上の標準使用期間」より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

保証について

●この製品には保証書がついています。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

●保証期間はご購入の日から1年間です。

保証書の記載内容によりご購入のの販売店が修理いたします。

なお、修理内容によっては商品交換にてご対応させていただく場合がございます。

●保証期間中でも有料になることがありますので、無料修理規定をよくお読みください。

●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはご購入のの販売店にご相談ください。

弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給いたします。

●扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

なお、故障の状況により、修理に代えて商品交換にてご対応させていただく場合がございます。

また、商品交換にて対応する場合、類似商品・代替商品でのご対応をお客様にお願いする場合がございます。

●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、ご購入のの販売店に修理をご依頼ください。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、右のことをお知らせください。

型式…FS-FD3524

故障状態…できるだけ詳しく

ご芳名・ご住所・お電話番号

ご購入年日月日

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、ご購入のの販売店または下記の

お客様相談窓口 にご相談ください。

●ご贈答、ご転居により、ご購入のの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

お客様相談窓口

製品についてのお問い合わせ、故障修理のお問い合わせはご購入のの販売店にご連絡ください。

販売店にお問い合わせできない場合は、下記の**お客様相談窓口**までご連絡ください。

株式会社 **トヨタ** お客様相談窓口



0120-104-154

FAX 052-857-1220

受付時間 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時
※土・日・祝日は除く

ホームページ <https://www.toyotomi.jp/>

トヨタミフロア扇風機 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。

お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型式 FS-FD3524

保証期間
お買い求め日より1年間

※お買い求め日 年 月 日

※お客様 姓 名 様

〒 □□□-□□□□

ご住所

[電 話 ()]

※販売店名・住所・電話番号

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は有料修理となりますから必ず確認し、購入証明書(領収書)を保管してください。

【 無 料 修 理 規 定 】

- お買い求めから上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または弊社が無料修理致します。
- 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または弊社にご依頼ください。
- ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、弊社までお問い合わせください。
- 保証期間内でも、次の場合は有料になります。
 - (イ) 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い求め後の製品の転倒、落下、衝撃等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害その他の環境要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 修理をご依頼に際して、本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い求め年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品の修理。
 - (ト) 部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、弊社の「お客様相談窓口」までお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。
- お客様の個人情報は、弊社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

修理メモ

株式会社 トヨタミ

〒467-0855 名古屋市瑞穂区桃園町5番17号

お客様相談窓口



0120-104-154

受付時間 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時

※土・日・祝日は除く

FAX 052-857-1220

ホームページ <https://www.toyotomi.jp/>